



こんにちは 府会議員

# さこ祐仁 活動報告

2008年4月27日発行 No.58  
千本出水下る十四軒町392  
さこ祐仁事務所  
Tel.075-813-2117



写真(上) 16日・室町の「後期高齢者医療制度を考えるつどい」でのひとコマ。

## ◎さこ駆け歩き ～鈍参通共生展 訪問記～

4月20日(日)

鈍参通共生展を訪問しました。毎年・年2回開催されていますが、今回は有志の開催ということで、苦勞されながらがんばっておられることを感じました。

あるかたは「取組みに対して、これまでも行政の支援があったけど、提出する報告書が多くて私ら不慣れなものには作成するのが大変で、どうしても敬遠してしまう。特に府のほうが難しかった」とのこと。がんばって地域おこしされているのを、みなさんの声を聞きながら行政が支援をして、補助申請も気軽に受けられるようにしていくことが必要だと実感しました。



写真(上) (下) 鈍参通共生展でのひとコマ。



4月1日からスタートした後期高齢者医療制度。15日には年金から保険料が天引きになりました。15(火)、16(水)日と上京区役所前でくられた共子市会議員とハンドマイクで訴えました。

区役所から出てきた女性のかたは、「少ない年金から何で一方的にとるんや！減額の制度はないのか？なかったらつくって」と職員に訴えてきた、と近寄って話してくれました。ある男性のかたも「扶養者が間違っって天引きされていたので訂正をしてくれと役所が言ってきた」とのことでした。いつもと違い、バス停でもバス待ちのお客さんや商店のご主人がじっと聞いてくれていました。「いままで一生懸命がんばってこられたお年寄りのかたを、こんなに苦しめ、怒らせるような

制度は廃止しかない」と強く感じました。

16日の夜、私の地元である室町支部・企業組合支部共同でとりくまれた「後期高齢者医療制度を考えるつどい」に、2人が参加しました。

私が、制度のおおまかな特徴「①保険料は2年ごとに値上げ。扶養家族だった方からも保険料を徴収。②わずかな年金からも天引き。③高齢者からも保険証を取り上げる。④医療の内容を制限する。⑤70歳から74歳の医療費自己負担が段階的に2割に引き上げられる。⑥65歳から74歳の国民健康保険料を天引きする」ことをお話し



ました。その後みなさんが次々に発言され、さながら「怒りの集会」に。「小泉内閣が2年前に決めてから、何の説明もされずに突然の実施。殺生や！」「納付のお知らせが4月はじめに来て15日に引き落とし。許せない！」「戦時中に苦勞してきて、年金が増えるわけなし、なんでこんな仕打ちをされるならん」「政府への不信がつのる」と、怒りの発言が続きます。中には15分もいまの政治への怒りを訴えるかたもおられました。最後に河合地区委員長が、この制度の背景にアメリカいいなり・大企業いいなりの2つの異常があることを話すと「そうなんだ」と納得。来るべき総選挙で日本共産党の前進が必要だ、がんばろうと、気持ちが一いつになつたつどいでした。

「姥捨て山や」「戦時中苦勞した年寄りに、こんな仕打ち許せん」…後期高齢者医療制度への強い怒り。国民いじめの政治に審判下すため、来たる衆院総選挙で日本共産党の前進に、お力をお貸しください！